

令和6年

高山市外国人観光客宿泊統計

令和7年2月

高山市 観光課

令和6年

高山市 外国人観光客宿泊統計

1. 調査方法

市内宿泊施設からの聞き取り調査

2. 調査結果

1) R6.1～R6.12月期の外国人宿泊者数比較(H31.R1比)⇒25.7%増加

	外国人宿泊者数(人)		
	令和6年	平成31年 令和元年	伸率
1月	51,203	48,373	+5.9%
2月	57,039	55,781	+2.3%
3月	57,104	43,397	+31.6%
4月	84,279	74,033	+13.8%
5月	72,292	56,266	+28.5%
6月	44,524	38,953	+14.3%
7月	49,662	41,039	+21.0%
8月	50,169	44,297	+13.3%
9月	54,242	37,353	+45.2%
10月	93,747	61,552	+52.3%
11月	82,942	56,704	+46.3%
12月	72,540	54,456	+33.2%
計	769,743	612,204	+25.7%

2) 全体数値（訪日外客数との比較）

（単位：人）

	高山市外国人宿泊数(人)		訪日外客数(人)	
		対前年比		対前年比
平成25年	225,000	—	10,363,904	—
平成26年	280,322	125%	13,413,467	129%
平成27年	364,471	130%	19,737,409	147%
平成28年	461,253	127%	24,039,700	122%
平成29年	513,479	111%	28,691,073	119%
平成30年	552,301	108%	31,191,856	109%
平成31年	612,204	111%	31,882,049	102%
令和元年				
令和2年	108,720	18%	4,115,828	13%
令和3年	2,993	3%	245,862	6%
令和4年	40,493	1353%	3,832,110	1559%
令和5年	452,500	1117%	25,066,350	654%
令和6年	769,743	170%	36,869,900	147%

3) 地域別数値

(単位:人)

	令和6年		平成31年 令和元年
		対H31・R1比	
北米	57,472	131.8%	43,600
中南米	10,101	125.1%	8,076
ヨーロッパ	181,103	127.4%	142,190
アジア	338,760	99.5%	340,443
オセアニア	37,875	126.0%	30,064
中東	12,265	85.9%	14,286
その他	132,167	394.0%	33,545
合計	769,743	125.7%	612,204

4) 地域別割合

	令和6年		平成31年 令和元年
		対H31・R1比	
北米	7.5%	▲0.4	7.1%
中南米	1.3%	0.0	1.3%
ヨーロッパ	23.5%	+0.3	23.2%
アジア	44.0%	▲11.6	55.6%
オセアニア	4.9%	0.0	4.9%
中東	1.6%	▲0.7	2.3%
その他	17.2%	+11.7	5.5%
合計	100%	—	100%

※「その他」については、上記掲出の地域以外の他、市内宿泊施設からの聞き取り調査において、特定の国・地域についての回答がなかった調査結果も含まれる。

5) 国別数値

(単位:人)

	高山市外国人宿泊数(人)		平成31年、令和元年
	令和6年	対R31・R1比	
アメリカ	47,430	137%	34,511
カナダ	10,042	110%	9,089
メキシコ	3,114	155%	2,007
ブラジル	3,265	96%	3,393
イギリス	31,947	138%	23,124
フランス	22,884	110%	20,815
ドイツ	18,613	153%	12,161
イタリア	26,429	143%	18,458
スペイン	42,686	122%	34,952
オランダ	11,263	138%	8,162
ロシア	543	76%	712
スイス	5,869	154%	3,801
中国	62,780	102%	61,841
台湾	104,368	101%	103,763
香港	49,913	104%	48,099
韓国	24,724	216%	11,453
タイ	37,256	70%	52,945
シンガポール	24,238	133%	18,176
マレーシア	12,584	75%	16,725
インドネシア	8,062	69%	11,699
ベトナム	2,892	147%	1,972
フィリピン	3,825	154%	2,481
インド	1,937	167%	1,157
オーストラリア	35,419	134%	26,365
ニュージーランド	2,300	99%	2,334
アフリカ	723	54%	1,347
イスラエル	11,193	89%	12,639

6) 全宿泊者数と外国人宿泊者数の比較

	令和6年 外国人宿泊割合			平成31年、令和元年外国人宿泊割合
	全宿泊数	外国人宿泊者	外国人宿泊割合	
1月	181,000	51,203	28.29%	27.48%
2月	223,000	57,039	25.58%	29.83%
3月	186,000	57,104	30.70%	27.47%
4月	180,000	84,279	46.82%	35.42%
5月	174,000	72,292	41.55%	26.92%
6月	147,000	44,524	30.29%	27.05%
7月	158,000	49,662	31.43%	23.19%
8月	230,000	50,169	21.81%	17.10%
9月	181,000	54,242	29.97%	20.30%
10月	227,000	93,747	41.30%	29.17%
11月	196,000	82,942	42.32%	28.78%
12月	166,000	72,540	43.70%	33.82%
計	2,249,000	769,743	34.23%	26.95%

3. 総評

1) 令和6年の外国人宿泊数について

令和6年の外国人宿泊者数は、令和5年4月の新型コロナウイルス感染防止水際対策の終了以降、大きく回復し、さらには過去最高の外国人宿泊者数であった平成31年・令和元年を25.7%上回る769,743人となった。

なお、訪日外客数は、3686万人(JNTO 2024年訪日外客数(総数))であり、平成31年・令和元年と比較して15.6%上回った。

2) 北米、欧州地域

北米地域からの宿泊者数は57,472人となり、平成31年・令和元年の43,600人と比較して131.8%、欧州地域からの宿泊者数は181,103人となり、平成31年・令和元年の142,190人と比較して127.4%となった。特にドイツ、イタリアについては、訪日外客数の伸びと比べても高い伸び率となった。

ドイツ 平成31年・令和元年比 153% (12,161人⇒18,613人)

イタリア 平成31年・令和元年比 143% (18,458人⇒26,429人)

3) アジア地域

東アジアについては、平成31年・令和元年並の水準となった。特に韓国については、高い伸び率になった。

韓国 平成31年・令和元年比 216% (11,453人⇒24,724人)

東南アジアについては、特にタイ、マレーシア、インドネシアについて平成31年・令和元年の宿泊者数を下回る結果となった。